

ご当地ナンバーの導入について

平成25年 5月30日

市長公室

1 趣旨

「ご当地ナンバー」については、都市間競争が激しくなる中で、「走る広告塔」として、地域の知名度の向上など、発信力の強化につながるものと考えており、盛岡広域8市町村での導入に向けて、それぞれの市町村において住民アンケートを行うなど検討を進めてきたところであるが、今般、盛岡市、八幡平市、滝沢村、紫波町及び矢巾町が当該5市町村を対象地域として「盛岡ナンバー」の導入を目指すこととしたものである。

2 盛岡市のアンケート結果（5月20日確定）

「盛岡ナンバー」に賛成	992件	65.1%
「岩手ナンバー」のままでよい	429件	28.1%
その他	99件	6.5%
不明	4件	0.3%
合計	1,524件	100.0%

*18歳以上の市民から3,000人を無作為抽出し、アンケートを実施したものである。

3 導入を要望する市町村（ご当地ナンバー対象地域）

盛岡市、八幡平市、滝沢村、紫波町及び矢巾町

4 これまでの経過及び今後のスケジュール

平成16年11月	国土交通省「新たな地域名表示ナンバープレートの導入について」要綱制定
平成18年10月	全国19地域で「ご当地ナンバー」導入
平成21年 5月	盛岡広域市町村長懇談会事務検討会議で「ご当地ナンバー」の検討
平成24年 5月	盛岡広域市町村長懇談会で「ご当地ナンバー」に関する意見交換
平成25年 2月	国土交通省「ご当地ナンバー（第2弾）」導入要綱制定
平成25年 4月	盛岡広域市町村長懇談会で「ご当地ナンバー」導入を協議
平成25年 4月～5月	盛岡広域8市町村「ご当地ナンバー」住民アンケート実施
平成25年 6月上旬	（仮称）盛岡ナンバー導入推進協議会設立 県に要望書の提出
平成25年 6月下旬	県が国に要望書提出（提出期限 6月28日）
平成25年 7月頃	国の審査会
平成25年夏	国の決定
平成26年度中	「ご当地ナンバー」の交付開始

5 ご当地ナンバーの交付

「ご当地ナンバー」が導入された場合は、新規に登録する自動車、移転登録や変更登録等によりナンバープレートを変更する自動車について、「ご当地ナンバー」が交付されることになる。

また、自動車の使用の本拠地が対象地域内にあるものとして既に登録されている自動車については、希望により、「ご当地ナンバー」への変更が可能となる。

なお、次の車両は、対象車両から除かれる。

- (1) 原動機付自転車（二輪車にあつては総排気量 125cc 以下、その他のものにあつては 50cc 以下）
- (2) 小型特殊自動車

6 導入済のご当地ナンバー（19 地域）

仙台、会津、つくば、那須、柏、成田、川越、金沢、伊豆、岡崎、堺、倉敷、豊田、一宮、下関、諏訪、高崎、鈴鹿、富士山